

平成 30 年 12 月 25 日

全国国立大学附属学校同窓会設立に関する活動について

全国国立大学附属学校全国同窓会
設立準備室事務局長 神余 智夫

拝啓

国立大学附属学校同窓会長の皆様におかれましては、日々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、全国国立大学附属学校 P T A 連合会のご支援をいただき、全国の附属学校の同窓生有志が集う、全国同窓会を立ち上げに向けた活動を行うことになりました。

本同窓会は、全国の国立大学附属学校の同窓会の連合会的な組織ではなく、同窓生が個人として参加する会としての位置付けで設立を目指しています。皆様方の同窓会が組織として参加していただくものではございません。また、本同窓会の設立にあたっては、全国国立大学附属学校連盟と全国国立大学附属学校 P T A 連合会の推薦をいただいております。

国立大学附属学校は、長年にわたり積極的でかつ充実した活動を続け、日本の教育に多大なる貢献をしてきました。しかし、国立大学の法人化以降、附属学校を取り巻く環境にも変化があり、現在では様々な悩みを抱えながら運営をしている状況にあります。

そこで、各界でご活躍の同窓生の皆様一堂に会し、附属学校に思いを寄せる時間を共有することで附属学校の応援の輪を広げていくことを趣旨とし、全国同窓会を設立したいと考えています。

つきましては、各校の同窓会長の皆様方には、趣旨にご賛同いただけますならば、3 月 15 日の設立総会へのご出席を会員の皆様にご後押しいただければ大変ありがたいと思っております。

なお、設立準備室は全国国立大学附属学校 P T A 連合会役員の中の附属学校同窓生を中心に構成しており、同会の副会長が事務局長を務めさせていただきます。

附属学校にとって有意義である会を目指して精進してまいりますので、今後共、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

敬具